

のほけ

●No. 422 ●昭和60年12月1日発行



ケーキ作りサークル“マドレーヌ”の会員は約70名(会長・小西洋子さん)、パン、オムレット、マーブルケーキ、どら焼きと石神直子先生の指導のもと多彩にこなします。

このサークル、当市の自主サークルではナンバーワンの会員数を誇り、市民会館の調理室も超満員。500円という安い会費が人気を呼んだとか。

クリスマスには、手作りケーキがテーブルの中央に置かれるのでしょうか。

12.1 '85

おめでとうございます

努力と功績いま花開く

秋の叙勲

長年の功績をたたえて

室 久吉さん

勲四等瑞宝賞

室さんは、昭和二十二年五月、幌別村議会議員に当選以来、現在まで連続十期三十八年にわたり議会議員として活躍しています。この間、昭和四十六年五月から昭和五十六年二月及び昭和五十八年五月から現在に至るまで、十二年

間にわたり議会議長の要職にあつて、議会運営の円滑化に尽力されています。また、数々の要職を歴任され、戦後の混乱期から現在に至るまで、急速に発展する当市で、常に指導的な役割を果たされました。地方自治の進展に尽力するとともに、経済基盤の安定と住民福祉の向上に努め、街づくりに大きく貢献されているのです。



さらに昭和四十三年四月、登別町体育協会々長と日胆陸上競技協会副会長に就任され、当市をはじめ、日高、胆振地区での体育振興に並々ならぬ情熱をかけられ、体育施設の整備や組織の強化に偉大な足跡を残されました。

このたびの叙勲は、これら長年にわたる功績に対して贈られたものであり、心から祝福申し上げます。

社会保険事業の推進に貢献

北海道社会貢献賞 池田 清さん

昭和十四年、帝国製麻株式会社入社時から社会保険業務に



従事し、昭和四十年登別温泉ケールに入社後も労務、人事部門を担当、社会保険業務に精通しています。昭和四十七年に室蘭社会保険委員会に委嘱されてからは、衛生管理者の免状を取得するなど、職場での安全を図り、社会保険制度の周知徹底のため指導、相談に応じ、委員活動の中心として活躍しています。今回の賞は、社会保険委員として特に顕著な貢献があったことに対し贈られたものです。

地方自治の育成発展に貢献

北海道社会貢献賞 大山吉次さん

昭和二十六年幌別町議会議員に当選以来、現在まで三十



年余にわたって議会議員として在職し、この間、副議長、総務常任委員長を歴任するなど、議会の円滑な運営を図るとともに、幅広い分野で活躍し、地方行政の発展に寄与しました。また五十二年から登別市文化協会々長として、登別市内の教育文化発展に寄与し、胆振地方での文化活動振興にも寄与しています。今回の賞は、長年にわたって地方自治の発展に貢献されたことに対し贈られたものです。

青少年の健全育成に功労

北海道社会貢献賞 高橋 豊さん

登別市の青少年補導センター専任補導委員、室蘭警察署



少年補導員として、自ら街頭補導に立ち、非行の未然防止活動につとめ、問題少年の善導更生、有害環境の浄化などに力を注がれました。現在も登別市民生児童委員、室蘭警察署少年補導員として広く青少年の健全育成のため活躍されています。また子供会結成に努力し、現在全市的に組織された登子連の基礎を作りました。今回の賞は、これら青少年の健全育成の功労に対し贈られたものです。

卓越した技能で社会に貢献

北海道産業貢献賞 山崎興一さん

昭和二十四年から三十六年間、建築大工として建築の業



務一筋に従事してきました。この間、技能の研さんに努め、一級建築技能士、二級建築士、職業訓練指導員の資格を取得するなど、卓越した技能を有しています。昭和四十二年、山崎建設を創立し経営の近代化につとめました。また、考案改善によって生産率の増進に努力し、後進技能者の育成にもつとめています。今回の賞は、この卓越した技術で社会に貢献したことに対し贈られたものです。

市功勞者



堀合喜蔵さん



三井松雄さん

昭和三十五年
から塗装工とし
て技能の修得に
努め、職業訓練

昭和四十年か
ら納税貯蓄組合
長として、納税
思想の啓蒙普及
に貢献。

昭和三十七年から九年間警
別町内会長及び昭和四十六年
から現在まで連合町内会長。
また、登別市社会福祉協議会
理事及び同副会長。さらに共
同募金会登別支部長、日赤登
別市地区代表協賛委員、連合
遺族会副会長、都市計画審議
会委員、国体運営委員等を歴
任するなど本市における幅広
い分野で貢献されました。

▽堀合喜蔵 登別東町2丁
5番地1

市功勞者

▽三井松雄 登別町1丁目
26番地1

登別市は、市民の方々の郷土愛による努力と協力で
目ざましく成長しています。
市では去る十一月三日、これら市勢発展の陰で人知
れぬご苦労をされた方や、他の模範となる行いをした
人をねぎらい、表彰状を送りました。
受賞者、団体は次のとおりです。(敬称略・順不同)

市民表彰

(社会貢献者)

昭和十六年二月幌別村警防
団員として入団、以来班長、
部長及び分団長を歴任し、昭
和五十八年九月には消防団副
団長になりました。
本市の消防変遷を体験した
豊富な知識と経験をもつて過
去幾多にわたる防災、防火に
対処するとともに、消防団育
成の強化に努めるなど郷土の
防災に貢献されました。

▽坂井博志

昭和五十年か
ら交通安全指導
員として、交通
安全対策の推進
に貢献。
▽岸本 弘
昭和四十年か
ら納税貯蓄組合
長として、納税
思想の啓蒙普及
に貢献。
▽津野正光
昭和三十五年
から塗装工とし
て技能の修得に
努め、職業訓練
と

昭和四十年から北海自衛太
鼓の創設者として郷土芸能の
保存に尽力し、市民文化の発
展向上に貢献。
(篤志貢献者)
▽有限会社丸小笠原緑化
桜の木百本を寄付し、地域
の環境づくりに寄与。
▽伊奈昭夫
図書購入費として百万円を
寄付し、市民文化の向上に寄
与。

昭和四十七年から商工会議
所議員として、又地域商店会
長として商工業の振興に貢献。
(教育文化貢献者)
▽斎藤 正
昭和四十三年から登別民謡
連合会役員並びに会長として
民謡の普及に尽力し、市民文
化の発展に貢献。
▽遠藤治夫
昭和四十五年より剣道連盟
役員として剣道の普及に尽力
し、スポーツの振興に貢献す
る。

昭和三十四年から調理士と
して登別グランドホテルに勤
務し、産業の推進に貢献する。
▽梯 成輝
昭和四十七年から商工会議
所議員として、又地域商店会
長として商工業の振興に貢献。
(教育文化貢献者)
▽斎藤 正
昭和四十三年から登別民謡
連合会役員並びに会長として
民謡の普及に尽力し、市民文
化の発展に貢献。

協合理事、技能協合理事とし
て後進育成に貢献。
▽対馬昭七
昭和二十一年から建築士と
して技能の修得に努め、職業
訓練協合理事、技能協合理事
として後進育成に貢献。
▽西野敏光
昭和三十四年から調理士と
して登別グランドホテルに勤
務し、産業の推進に貢献する。
▽梯 成輝
昭和四十七年から商工会議
所議員として、又地域商店会
長として商工業の振興に貢献。

昭和五十二年から年一回老
人福祉施設の慰問を行う。
▽ホサナ幼稚園
昭和五十二年から年一回老
人福祉施設の慰問を行う。
▽ホテル登別パラダイス
昭和五十三年から年一回老
人福祉施設の在園者を招待し、
慰問を行う。
▽中央町駅前町内会
昭和五十年から北駅前通り
の街路樹の保存と周辺の美化
に取り組みなど、奉仕活動を
行う。

昭和五十二年から年一回老
人福祉施設の慰問を行う。
▽ホサナ幼稚園
昭和五十二年から年一回老
人福祉施設の慰問を行う。
▽ホテル登別パラダイス
昭和五十三年から年一回老
人福祉施設の在園者を招待し、
慰問を行う。
▽中央町駅前町内会
昭和五十年から北駅前通り
の街路樹の保存と周辺の美化
に取り組みなど、奉仕活動を
行う。

富岸小学校に植木及びアス
レチック施設一式を寄付した
功績
(善行表彰)
▽ホサナ幼稚園
昭和五十二年から年一回老
人福祉施設の慰問を行う。
▽ホテル登別パラダイス
昭和五十三年から年一回老
人福祉施設の在園者を招待し、
慰問を行う。
▽中央町駅前町内会
昭和五十年から北駅前通り
の街路樹の保存と周辺の美化
に取り組みなど、奉仕活動を
行う。

富岸小学校に植木及びアス
レチック施設一式を寄付した
功績
(善行表彰)
▽ホサナ幼稚園
昭和五十二年から年一回老
人福祉施設の慰問を行う。
▽ホテル登別パラダイス
昭和五十三年から年一回老
人福祉施設の在園者を招待し、
慰問を行う。
▽中央町駅前町内会
昭和五十年から北駅前通り
の街路樹の保存と周辺の美化
に取り組みなど、奉仕活動を
行う。

富岸小学校に植木及びアス
レチック施設一式を寄付した
功績
(善行表彰)
▽ホサナ幼稚園
昭和五十二年から年一回老
人福祉施設の慰問を行う。
▽ホテル登別パラダイス
昭和五十三年から年一回老
人福祉施設の在園者を招待し、
慰問を行う。
▽中央町駅前町内会
昭和五十年から北駅前通り
の街路樹の保存と周辺の美化
に取り組みなど、奉仕活動を
行う。

市勢の発展につくされた人たち

市功勞者・市民表彰受賞者

登別市の歴史・現在・未来を ドラマチックに映画化

広報映画「悠久の大地に」完成



昭和五十八年度
にシナリオを作成
し、五十九・六十
年度の二カ年で製
作を進めていた広
報映画「悠久の大
地に」が完成しま
した。
海外取材や航空
撮影などを織り混
ぜ、重厚でスケー
ルが大きく、物語
的に作られた感動
的な内容となつて
います。
映画は大きく過
去、現在、未来に
分けて構成され、
オランダの航海者
フリースが、世界で初めてエ
ゾ地の地図を描き、その地図
に登別がパラピッツという地
名で記されていた事実から入
っていきます。そして先人た
ちの苦痛に満ちた開拓時代を
表現します。
現在の部分は、活気あふれ
る市民の表情と生産現場を力
強く映し出しています。また、
空から見た美しく広大なふる
さと登別市をとりえています。
未来の部分では、学園都市
地熱開発、交通体系の充実な
ど、希望に満ちた構想が実現
に向って確実に歩む将来性豊
かな登別市を表現しています。
この映画の市民試写会を表
のとおりに開催します。お誘い
合わせのうえ多
数ご来場くださ
い。

試写会日程	上映時間	会場
12月16日(月)	10時30分から約40分	市民会館大ホール
12月18日(水)	10時30分から約40分	登別公民館
12月19日(木)	10時30分から約40分	登別婦人センター
12月20日(金)	10時30分から約40分	観光会館



年はとつても

仕事はしたい

登別市高齢者事業団

まだ、まだ働きたい、働ける——現役を引退したが、自分のこつかいぐらひはと思つているお年寄りのために発足したのが登別市高齢者事業団（会長・草塩忠春さん）。お年寄りの経験と能力を生かした仕事ぶりは好評で、事業実績も順調に伸びています。

皆さんの理解と協力が前提に

五十六年六月、当市に発足した登別市高齢者事業団の会員は現在百八十人。市内に住むほぼ六十歳以上の健康な方が会員となっています。仕事は、会社、一般家庭から事業団に発注され、ここでのお年寄りにふさわしいものを引き受けます。会員であるお年寄りは自分の能力に応じた

たいつでも電話一本でという便利さがうけているようです。職種としては毛筆・浄書、駐車場の管理、留守番、造園、諸作業の雑役と老人なりにこなせるものが大半です。たまた、屋根のペンキ塗り、ブリキ、ステンレスの加工など無理な注文もありますが、事業団が成り立つための前提には皆さんの理解と協力があり、これなしでは事業団は存在しません。

老人の生きがいを担う事業団

担う事業団

仕事に従事し、配分金をいただくというのが仕組み。ちなみに、この四年間の事業実績をみると、実績額は発足した五十六年度が百八十万円、六十年度（10月末現在）二千三百三十万円と実に十倍以上の伸びとなっています。（件数では同じ年度で、百七件から三百六十一件と三倍以上）

伸びた要因としては、労賃が安くて、短期間の雇用、ま

高齢化社会が急速に進む中、特に登別は「全道でも有数の高齢化が進む街」という現状の中で、すべてのお年寄りが生きがいを見つけ生き生きと働ける——これを夢物語でなく、現実のものとするのは事業団が担う大きな課題です。

家にいても何もすることがない、話しをする仲間がいらない。これでは、豊かな老後とは言えません。お年寄りが満足できる仕事につき、それぞれの仕事の中で自分なりの生きがいを見いだすことが大切です。

ただ、問題点もあり、会員になつても自分の希望する仕事につけない人が多くいると

いうことがあります。

植木、大工、造園などの発注件数が割に多くても、総体的に会員の希望では低いランク。会員の多くは駐車場の管理や守衛など技術の必要としないものに集まりがちです。また、事業団が発足して五年ともなれば、発注者側も会員の顔を知り、指名してくるケースもあります。

特殊な技術を要求する場合とはともかく、平等に仕事を分配する事業団側にとつてはつらいところでは

事業団から

利用者の方へ

事務、管理サービス、技能作業など職種によって労賃は違いますが、時給は最低四百五十円から最高七百円までとなっています。

内容、条件についての詳しいことや発注など、電話でお気軽にご利用ください。

▽職種の例 税務・会計

などの事務、浄書・毛筆、留守番、家事手伝い、集金・配達、植木・造園、清掃、除草、荷造り、引越手伝いなど

▽申込・問合せ 登別市高齢者事業団（市役所内・TEL⑤2111内線327）



利用者から 「ひとつこと」

登録ゴルフクラブ・山本支那人：四月から十一月までがシーズンですが、この期間、長期に二名、短期には十名以上の会員にきていただいています。まじめでいつでもという条件が魅力。ただ、今年から料金が上がりましたが、これはどうか高いと雇用する側でも時間内にと無理をしたり、発注件数の減る場合もあるのではないのでしょうか。

萩原コンクリート工業・磯山取締役：安くて、短期いつでもという条件です。お年をとっても補助的な仕事であればできると思うんです。うち

に来てくださったっている方は、とにかくまじめで満足しています。これから事業団は「職種をもっとこまかく、リストを作ってピーアールしてみようか」と思います。

主婦・秋田さん：庭を作ってもらったんですが、すばらしいアイデアに満足しています。ただ、お年寄りのせいか仕事に熱中するあまりか、仲間割れもあるんですね。会員の方に責任をもってやっていただきたいと思っています。

利用者の発注 ベスト5

- 1位 除草・清掃作業
- 2位 植木・造園
- 3位 大工
- 4位 帳簿などの事務
- 5位 留守番・守衛など

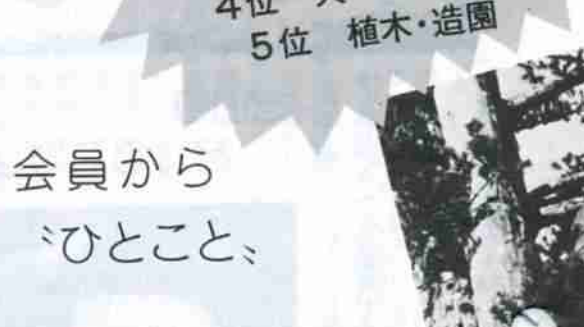
会員の希望職種 ベスト5

- 1位 除草・清掃作業
- 2位 駐車場などの管理
- 3位 守衛
- 4位 大工
- 5位 植木・造園

会員から 「ひとつこと」

加藤芳子さん・留守番：知人に紹介されて会員になりました。仕事は、家庭の留守番、洗濯、食器洗い、子供の世話など。家にも何もすることがないし、重労働でない今の仕事は自分に合っていると思います。奥さんのお役に少しでも立てればという気持ちです。給金ですか？ おこづかいになります。

石井明さん・萩原コンクリート工業：どんな仕事でもより好みはしません。若い人に負けられないと思っっているし、もし2、3日やっつて続かなければやめます。でも、この雰囲気はいいし満足しています。特許をとるという目的があつて働いています。何をやるか？ 内緒だよ。



平野一夫さん・自然公園美化管理財団：仲間と一緒に

三野宮盛夫さん・造園：自分の庭だと思つてやらせていただいています。仲間もでき、力を合わせての作業は楽しいものです。皆さんに山水の心をこめた庭をぜひ楽しんでもらいたいですね。

一人立ちが 望まれる事業団

市役所内に事業団があるのは滝川市と当市だけ。信用性があるという利点の反面、自分たちの手で」という積極的な姿勢がとれません。

会員の中には自分の意向が伝わっていないのではという危惧もあるのです。やはり、事務局が遠いところにあるという感覚が当市の場合にはあります。

また、事業の実績額、発注件数が伸びを示していても、それ以上に会員が増大すると事業所の少ない当市の実状から、これからは一般家庭からの発注に期待しなければなりません。

望まれるのは、会員が互いに協力し合い、仲間をつくり、仕事を開拓していく事業団。そして、街に住んでいる方の理解と協力、お年寄りの社会参加は、お年寄りに限らず皆んなの願いです。



子供たちの 言いたい放題

テーマ・あだ名

(11月16日 富浦児童館にて)



学校・あだ名がついた先生が多いんだよ。熊ちゃんやぶびこ、ハリネズミ、テレビでよくみるカットインヒサシもあだ名にしているんだから。ほかにもおもしろいあだ名あったかな。

友だち・学校で休み時間にみんなですつかりしたり、男子にあだ名をつけてからかたりしている。家に帰ったら児童館や海に行つて遊ぶことが多いかな。みんな仲がいいからいつも一緒にいる。

子供会・日の丸子子供会はとも楽しい会なんだ。夏はソフトボール大会と祭りみこし、冬は百人一首大会など毎年たくさんさんの行事がある。でも一番うれしいのは、年一回の地引き綱漁かな。とれた魚をなべ料理にして食べる、とつてもおいしいよ。

クラブ・前期と後期に別れていて好きなことができる。イラストや手芸、テニスなどたくさんあるけど、イラストが一番おもしろい。将来・ガキ大将かつつぱり、大人、スーパーマンかな。

●写真は右から小清水朱美ちゃん、梶川恵理香ちゃん、菊地理香ちゃん、田代江利子ちゃん、渡辺亜須可ちゃん(いずれも登別小学校5年生)

ふれあい 広場

ギネス ザ・のぼりべつ



大塚次郎さん(富士町)

手作りの城に
歴史をみよる

戦国時代の城を見る場合、玄関のある方が裏、その反対側が表だよ。平和なときの城は別だけど、玄関は弱いところだからね。そしてこうやって下から見上げる。

城を作る材料は骨子となるひのき、窓や壁になる馬ふん紙、お菓子の箱などで、製作はまず資料集めから。汽車賃たまつたら現地におもむき、城の大きさを自ら実測で割り出す。歴史をひもときながら、屋根、壁、石垣などの特徴をすくなく観察し、帰宅後、線引きした設計書をもとにさつそく製作

今まで作った二十六個のお城のほとんどが知人宅、郷土資料館、市役所に贈られ、城主の手を離れました。しかし、郷土資料館にある白石城は、これをもとに資料館自体を作つたというしるもの。個性のある城は難しいが、おもしろさがあると、犬山城、彦根城の前に説明いただきました。

ご指導 ごくるうさま



菊地昇一さん
登小サッカースポーツ少年団

最近、サッカーをする子が増えましたね。マンガの影響もあると思います。ただカッコよさを求めて入ってくる子もいるみたいですよ。

私の家族も全員サッカーをやっ

てます。子供も少年団に入っています。サッカーの話はいつも絶えないですね。少年団には、5歳から15歳まで入れるんです。現在、団員は約八十名。このうち女子も十四名いて、父母のチームとよく

一緒にボールをけて遊びます。近くにはサッカーの盛んな室蘭もあるし、環境にはめぐまれていると思います。ただ、中学校にクラブがないのと、サッカー専用のグラウンドがないので子供たちのためにも、ぜひ作って欲しいですね。練習はいつものびのびとやっていますが、札幌などへ遠征するときは緊張している子が多いですね。

父兄の方たちも熱心で、試合の応援には必ず来る方もいるので、後援会の皆さんには感謝しています。これからも、もっとサッカーの楽しさを子供たちに教えたいですね。

納め忘れは

ありませんか

国民年金の保険料

十、十一月、十二月分の国民年金の保険料は、もう納めになりましたでしょうか。保険料を納め忘れずと、不測の事故にあったときの障害年金、母子年金などが受けられないばかりか、将来、老令年金さえ受けられない場合があります。もし未納なら、月末までに必ず納めましょう。

国民年金の保険料は所得から控除されます。

国民年金の保険料は、税金の対象となる所得額から「社会保険料」として控除されますので、サラリーマンの方は年末調整(12月)のときに、自営業の方は確定申告(61年2月)のときに、忘れずに申告しましょう。

控除される額は、六十年一月か

寒さが厳しくなると、ちよつとした不注意から水道の凍結をまねくことが多くなります。

水道管の凍結は、管の破裂や地下凍結など、思わぬ出費につながることもあります。年末年始にかけて、家を留守にする機会が多

くなりますので、家族みんなで水道の凍結を防ぎましょう。

水道の凍結防止対策

●水道の凍結を防ぐために

▽空室や空室、屋外散水せんの水を完全に落しておきましょう。

▽量水器ます内に断熱材(新聞紙などでも良い)を入れ、ふたを完全にしておきましょう。

【7】

ら同年十二月までにあなたやあなたの家族が納めた保険料の総額になります。

サラリーマンの奥さん、届出はお済みですか。

現在、国民年金に任意加入している奥さんは、社会保険庁から送付してあります届出用紙に必要事項を記入し、ご主人の勤務先に提出して確認をうけ、昭和六十一年一月三十一日までに届出ください。

▽問合せ 市民課国民年金係(TEL 2111内線245)

市民会館で

曾根和彦写真展

開西の芸術写真作家曾根和彦氏が世界、日本各地を撮影した芸術写真展が次のとおり開催されます。

▽日時 12月5日(木)～15日(日) / 午前9時～午後9時

▽場所 市民会館廊下ギャラリー

▽台所、洗面所、浴室などは、就寝前の(寒さが特に厳しい時は昼間でも)水抜きを励行しましょう。

●正しい水抜きの方法

①じや口を全開にし、水を出す。

②水抜きせんのハンドルを完全に

しめるか、たおす。

③じや口は、開けたままにしておきましょう。

※水が正常に落ちるときは、断続音を発しながら落ち、じや口にあてた手が吸い込まれる状態になりますので確かめましょう。

なお、皆さんのご家庭で使用さ

▽入場料 無料

▽問合せ 市民会館(TEL 2110)

▽主催 市教育委員会、文化協会写真部

一人で踊れる

レクダンス教室

市教育委員会では、ベアリーを組まず軽快なリズムに乗って一人で踊れるレクレーションダンス教室を開催します。

▽日時 12月9、11、16、18、20日 / 午前10時～正午

▽場所 市民会館

▽定員 50名

▽受講料 無料

▽内容 一人で踊れるマンボ、ドンパ、ディスコ、レクダンス

▽申込受付開始 12月4日から

▽申込先 市教育委員会社会教育課(TEL 21100)

※なお、はきもので鉄打ちや底の

厚いものは使用できません。

マンボ・シルバなど

社交ダンス講習会

公民館講座

市教育委員会では、初心者を対象に次のとおり社交ダンス講習会を開催します。

▽日時 12月8、12、15、19、21日 / 午後6時～8時

▽場所 警別公民館

▽科目 ディスコ、ドンパなど

▽定員 40名

▽講師 山上正夫さん

▽参加料 無料

▽申込受付 12月1日から

▽申込・問合せ 警別公民館(TEL 8823)

●社好ダンス愛好会

登別社交ダンス愛好会では、パーティーシーズンを迎え、簡単に踊れる内容で、初心者を対象に次のとおり講習会を開催します。

みてください。(熱湯を注いだり、急激に水道管の温度を上げないようご注意ください)

うご注意ください)

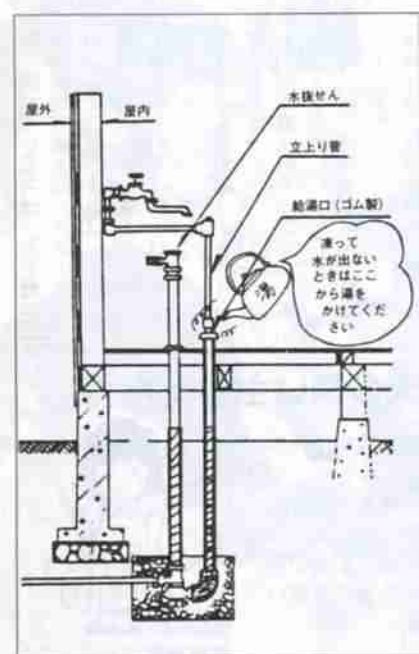
手におえないときは、水道部工務課へ修繕を申し込みください。

(TEL 2111内線338)

凍結したら

凍っている水抜きせんは、寒冷地用に作られていますので、使い方が正しければ凍ることはありません。

凍って水はここから出てくるので、凍らなければ大丈夫です。



▽日時 12月5、6、12、13、18、19日 / 午後6時30分～8時30分

▽場所 労働福祉センター

▽科目 ブルース、シルバ、マンボ、ワルツ、キューバン・ルンバ

▽受講料 千円

※受付は当日会場で行います。

市教育委員会では、クリスマス用のケーキ作り教室を次のとおり開催します。

▽日時 12月10日(火)、13日(金)、17日(火) / 各日とも午前9時30分～正午

▽場所 婦人センター

▽教材費 900円(初日に全額前納)

▽用意するもの 頭布、前掛、筆記用具

▽講師 石神直子さん

▽学習内容 1日目・クッキー、2日目・シュークリーム、3日目・デコレーション

▽定員 20名

▽申込方法・問合せ 婦人センター / 12月6日から先着順に受付します。(TEL 3511)

たんぼぼ

読み聞かせの会

たんぼぼ読み聞かせの会は、子供に紙芝居や本を読み聞かせのお母さんのグループです。月に一度警別公民館で活動していますので、お気軽にご参加ください。

▽日時 12月21日 / 午後2時から

▽場所 警別公民館

▽問合せ 山崎道子さん(TEL 8886)

新着図書案内

市立図書館 TEL 54324



今日われ生きてあり(神坂次郎) 民兵特攻(松下竜一) 炎のあとに、君よ(早乙女勝元) 私本歳時記(山口暲) 私の軽井沢物語(朝吹登水子) パド・ジョーンズの夏(黒野美智子) 挑戦・冬の狼(北方謙三) 鳥づくし(別役実) 人の子犬の子(森永良子) ドキメント隣人訴訟(林晴生) 交響(玉貫寛) おもしろ現象学(倉嶋厚) 大いなる影法師(塩田潮) 踊る銀河の夜(丸山健二) 男の止まり木(諸井薫) 聖断・天皇と鈴木貫太郎(半藤一利) おばあちゃんのユタ日報(上坂冬子) 愛憎のつぎに思うこと(黒田清) 愛奪われて(篠原一江) 開間岳(飯尾憲士) 影の部分(なだいなだ) 荒れる学校(中原欽一郎) 日本警察の解剖(鈴木卓郎) 刻(季良枝) メロドラマ(村松友規) 啄木と銅路の芸妓たち(小林芳弘) 新八ヶ岳原入日記(松山猛) 魚雷艇学生(島尾敏雄) 沈黙の四十年(武田繁太郎) 大いなる海へ(春名徹) 私だけの北極点(和泉雅子) 行動する国際人たち(梅村忠夫) 贗札(福田洋) 一、二番死刑残る疑問(佐木隆三)

差別やトラブルのない

豊かな人間関係を

私たちの身の回りには、親子間の意見のズレ違いによる断絶から、婦人・障害者に至るまで、様々な人間関係をめぐるトラブルが起きています。

このようなトラブルの原因も、もとはと言えば、人間関係の最低限のルールが守られていないことにあるのではないのでしょうか。

さて、こうした人間関係にまつわるトラブルで悩んでいる方がたが気軽に相談できる窓口として、人権擁護委員という制度があります。

十二月四日から、世界人権宣言が採択された二十日までの一週間は「人権週間」です。差別を受けたり人間関係にまつわるトラ

- ブルで悩んでいる方は、お気軽に札幌法務局室蘭支局(TEL 0143-4416738)または、次の人権擁護委員にご相談ください。
- 星崎：新生町5-20-11(TEL 82886)
- 赤塚幸吾：常盤町3-9-4(TEL 53829)
- 多田弘：富士町6-27-4(TEL 52837)
- 鹿内正敏：登別温泉町30(TEL 2314)
- 勝間一郎：登別東町2-26-2(TEL 31005)

3カ月検診

▽内容 医師による診察、計測、生活指導、栄養指導

▽日程・会場・対象地区

12月19日：警別公民館(警別地区)

12月20日：労働福祉センター(幌別地区)

▽受付時間 正午～午後12時15分

▽対象児 60年9月出生児

▽用意するもの 母子健康手帳、バスタオル

▽問合先 保健衛生課(TEL 2111内線250)

巡回児童相談

お子さんを心身ともに健やかに育てるための相談会が、次のとおり開催されます。お気軽におこしください。

▽日時 12月19日(木) 午前9時

ふれあう心の合言葉

一、親切をつくしきまりを守って、明るく住みよいまちをつくりましょう。



もう納め忘れは

ありませんか

道税の滞納整理月間
道では、12月を道税の滞納整理月間として設定し、全道一斉に滞納整理を行います。

期間中は、電話による納税催告や臨宅による徴収をはじめ、夜間滞納処分、動産、不動産、電話加入権、給与などの差押を実施します。

未納のある方は、早急に納税してください。

▽問合先 胆振支庁徴収課徴収第一係(TEL 0143-2219131内線281)

老人のボケ症など

ご相談ください

室蘭保健所では、ボケたのではと心配な方、ボケ老人をかかえている家族などを対象に、老人精神衛生相談を実施しています。

▽日時 毎週火曜日/午後1時～2時30分

犬の飼い主のかたへ

最近、散歩中の犬の脱ふんについての苦情が絶えません。飼い主のかたは、犬の脱ふんを適切に処理をお願いします。



清掃事務所から

道外出稼ぎを

希望する方へ

室蘭公共職業安定所では、冬期間道外出稼ぎを希望される方のために十二月七日までの間、選考の受付などご相談に応じています。ご希望の方は、室蘭公共職業安

定所 室蘭保健所(室蘭市幸町9-11)

▽問合先 室蘭保健所(TEL 0143-2219131内線522)

※なお、予約制になりますので、事前にお問い合わせください。

お酒を止めたいと悩んでいる方へ

登別断酒会

現在、アルコール依存症、アルコール症といわれている患者が全国に二百二十万人以上います。酒は百薬の長ともいわれていますが、どんな妙薬、良薬も使い方を誤れば毒にも変ることもあります。酒を止めたい、酒を止めてほしいと悩んでいる方がたが気軽に相談できる窓口として、断酒会(会長 山内通敏さん)ができました。酒害などでお悩みの方は、お気軽にご相談ください。

▽相談日 毎週木曜日/午後6時30分～8時30分

▽場所 鉄南ふれあいセンター

▽問合先 丸島さん(TEL 7588)、木村さん(TEL 4525)

交通安全は

みんなの願い

冬の交通安全運動

初冬期は、日没が一段と早くなり、路上などが凍結しはじめるため、例年、歩行者被害の事故やスリップ事故が多発します。十二月一日から十日までは「冬の交通安全運動」。一人ひとりが事故を起こさないよう次のことを守りましょう。

▽スリップ事故防止のため、十分な車間距離と安全速度を守りましょう。

▽飲酒運転を厳禁させるため、飲んだら乗らない、乗るなら飲まない、乗るなら飲ませないなどマナーを守りましょう。

▽シートベルトの着用が、道路交通法で義務化されています。必ず着用しましょう。

▽歩行者、特に子供やお年寄りの方は、夜間外出時に夜光反射材を身につけましょう。

※なお、交通安全協会では、夜光反射材付きセーフティ・ウィンドブレイカーをあっせんしています。

▽問合先 交通安全協会事務局(TEL 2111内線242)

